

令和6年度 会派調査研究報告書

(視察先1か所につき1枚)

会派名	新生クラブ	
出席者	功刀正広・守屋久・金井洋介・秋山祥司	
事業名	石巻市東日本大震災からの復興状況及び災害対応・防災減災への取り組みについて	
事業区分	①研究研修	②調査

1. 葦崎市での課題と研修・調査の目的

東日本大震災から石巻市はいかにして復興してきたのかや発災時の災害対応及び防災減災への取り組みについて視察を行い、葦崎市での大規模災害時への対応の参考としたい。

2. 実施概要

実施日時	令和6年11月22日(金) 9:00~12:00
視察先	石巻市役所
担当部局	石巻市総務部危機対策課・復興企画部復興推進課

報告内容	1. 石巻市の概要 平成17年に石巻地域1市6町が合併し、新石巻市としてスタート。三陸沿岸の南端部に位置し、大きく山地部と平地部に区分され、市内を新旧北上川が縦断し、旧北上川の河口を中心として市街地が形成されている。また、市街地部の他に内陸部と半島沿岸部に大別される市である。
	2. 東日本大震災の被害概況 ◇地震規模(平成23年3月11日午後2時46分): マグニチュード9.0 震度6強⇒国内観測史上最大 ◇死者・行方不明者: ・死者3,188名(人口対比1.3%) ・行方不明者414名(人口対比0.3%) ◇浸水面積: 73Km ² ⇒被災地では最も広い被害面積 ◇被災住宅軒数: 合計56,708棟(全壊20,044棟、半壊13,049棟、一部損壊23,615棟) ◇避難者・避難所: ・最大避難者数50,758人 ・最大避難所数259箇所 ◇応急仮設住宅: ・仮設集宅ピーク時(H24)7,102戸(16,788名) ・民間住宅ピーク時(H24)5,899戸(15,482名) ◇災害ガレキ: 発生推計量 629万トン(海中に没した物も含む) 処理必要推計量428万トン(発生推計量の68%)⇒処理計画期間H26年3月完了
	3. 復興への歩み(震災復興基本計画) ◇石巻市災害復興基本計画の策定までの流れ ・H23/4/27 「石巻市震災復興基本計画策定」 ・H23/6/24 災害に強いまちづくり(基本構想)案を公表 ・H23/8/22 復興基本計画(案)公表 ・H23/12/22 石巻市震災復興基本計画策定
	4. 災害に強いまちづくり(住民への対応) ◇まちづくりに関するアンケート (H23年5月1日~5月15日) ◇住民との意見交換会 (H23年7月14日~7月24日) ◇復興事業説明会 (H23年11月24日~12月17日) ◇今後の住まい等に関するアンケート (H24年2月8日~3月31日) ◇移転対象者の個別相談会 (H24年5月28日~6月30日)

1. 東日本大震災の災害対応・防災減災への取り組み

【初動期】

発災直後に固定、移動電話回線断絶により通信が途絶状態となった。唯一、防災行政無線のみ使用可能であった。通信途絶により、災害対応の遅れや救助・救助要請、市民への災害情報発信、避難所等の情報収集活動、職員の安否確認など災害対策本部としての状況判断や意思決定機能に重大な影響を及ぼした。

【応急期】

避難所での職員の任務遂行の困難性について説明を受け、いくつかの事例が挙げられた。(1)数千人が避難した指定避難所で、やり場のない多数の市民から罵声を浴び続けたが、暴動が起きないよう沈め続けた。(2)自分の家族の安否すらわからない状況の中で市民から対応不可能な要求を受け続けた。(3)庁内避難者に食糧提供するため、3日間何も摂取できない状態で、避難者から食料の増量要求を受けたなど、過酷な状況に置かれた職員の肉体的・精神的に極限状態の中で対応にあったことを知った。このことから応急期において以下の3つがポイントとなる。

- ①被災者の迅速な状況把握
- ②災害用備品の分散配置
- ③災害時の職員相互応援体制の整備

【石巻市の防災・減災への取組み】

震災後、陸閘・水門の新設整備約200施設のうち約95%に自動閉鎖システムを導入した。また、津波被害の地域から内陸部や高台への住宅移転を推し進め、52地区1,972戸の防災集団移転促進を行った。避難所等機能整備すなわち津波避難ビル・津波避難タワー等を39箇所に設置し、18,652人の収容を可能とした。

2. 考察（これらの取り組みを葦崎市にどう活かせるか）

今回、未曾有の東日本大震災を経験した石巻市の復興の状況を視察し、避難所での職員の職務を超えた献身的な努力があったこともわかった。また、復旧・復興にあたり短時間で市民とも意見を充分に交わしながら、防災に強いまちづくを進めてきた様子もわかった。今後30年間に80%の確率で起こると予想される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えていくため、更に調査・研究に努めていく。



写真：
石巻市防災センター
災害対策本部室

※写真等がある場合は添付すること